

【再考】地方たばこ税の「一部を目的税化する」「分煙環境整備」とは?

◆東京J.R新橋駅近くの港区屋外指定喫煙所の午前9時前—通勤途中のサラリーマン男女50人強の愛煙家が、満員電車並みの狭い空間で互いに気を遣いながら、譲り合い黙って束の間の服を味わう。混雑で順番待ちの姿も多数見かけるが、トラブルは一切発生しない。愛煙家の優しさ、相互を思いやる仲間・連帯意識があるからだろう。謂わば「沈黙の愛煙家」と言えよう。

そこで、喫煙する40〜50代の複数の愛煙家に意見を聞いてみると、「狭くて混雑しているだけにゆとりのない二服だね」、「屋外喫煙所は屋根がなく、雨の日は苦勞するよ」、「ゆとりを吸いたくはない、喫煙所は極端に少なく、場所もよく分からない」、「店頭の喫煙所を利用した

消費場所の適正担保と財源確保「沈黙の愛煙家」に救いの手

望したことが挙げられる。地方たばこ税は、長きに亘り、地方財源に大きく貢献してきたのだ。その額は、2017年度において道府県分が約1400億円強、市町村分が約8600億円強、合わせて1兆円強にのぼる(予算ベース)。常にその税収を確保する安定財源でもある。しかも、市町村分の額は新国立競技場(総

二律背反行政といつか、あまりにも理不尽な扱いといえる。今回、全協等が要望したのは、こうした現状を踏まえて、改正健康増進法の目的である「喫煙する者と受動喫煙を受けたくない者双方の立場を尊重し、共存できる社会の実現を推進するため、地方たばこ税の一部を活用した、分煙環境整備への全国的制度・ルール作り(目

こうした喫煙環境の補完につながるのが、市町村による公共喫煙場所の設置等、今回の分煙環境整備だ。昨今の喫煙規制による事業所や商店などの喫煙場所の激減などを因として、たばこの消費量は減少傾向にある。喫煙環境の整備により適正な喫煙機会を担保することは、消費量減少を抑制し、市町村にとって貴重な財源の確保にもつ

なると、また、規制強化に対応した喫煙場所設置や排気設備更新が資金面で進まない飲食店等の事業者を間接的に支援することにもなる。もう一つは、環境美化の問題。喫煙場所が整備されると、ポイ捨てや歩きタバコが減少し、たばこ業界行政・商店会等が取り組む環境美化が一層進む。とくに東京五輪パラリンピックや観光地を訪れるインバウンド(訪日外国人)の多い地域では、日本の喫煙ルールの理解促進、無用なトラブルの抑制となる。

◆今後の喫煙環境整備は、財源を明確にする法整備に向け、たばこ組合関係団体が連携して中央地方での行政等の関係機関への積極的な働きかけによる、社会的な合意形成にかかっている。

(蒲 公英)

たばこ屋さんの「思い出の写真」

時の流れとともに……

山口組合 平田 勝子

西の京都といわれる山口県には、全国的にも有名な名所・旧跡・行事などが沢山あります。その中の「コマをペーパークラフトで紹介し、全国大会で賞をいただいた」思い出の写真



正面が山口線のSL「やまぐち号」



山口セチちようちんまつりの「大すだれ提灯」

がりましたので、その中の一部を紹介させていただきます。

一つは、山口市の山口カトリック教会サビエル記念聖堂と瑠璃光寺五重塔をバックに走る山口線のSL「やまぐち号」の姿を表したものです。もう一つは、山口七夕提灯まつりで

披露される「大すだれ提灯」を表したものです。たばこ自販機が大いに活躍した良き時代の写真です。私のお店でも、時の流れには勝てずに「除かれるたばこ自販機 世の流れ」という状態で、3台あった自販機は11月末で無くなりました。

お店の前は寂しくなりましたが、店頭が一番良い場所を喫煙コーナーにし、「店頭」メインとなりし喫煙所」に集う愛煙家のみなさんが一服を愉しむ姿に、ほっこりしている今日この頃です。

「たばこ屋さん目線」からの川柳

今月号の「たばこ屋さん目線」からの川柳(全協協賛)は、12月5日までに寄せられた132句の「川柳」の中から、次の5名の方の作品、5句を紹介します。

紹介作品

- レジ閉めて今日の顔ぶれ思い出し (北海道・北海道組合 升 武志さん)
- 悪役をたばこに着せるこの世情 (福島県 福島組合 野崎 利子さん)
- 煙草税全部前納 煙草店 (大阪府・大阪南部組合 寺脇 純一さん)
- たばこ屋を継いで継がすは我が役目 (兵庫県・龍野組合 藤原まきのさん)
- 灰皿を囲む社員に上下なく (福岡県 福岡県組合 田代 美奈子さん)

奮ってご応募を

川柳 思い出の写真

- 応募対象…①川柳も②写真も、たばこ組合員および組合関係者
- 応募締切…特になし
- 応募方法…①川柳は、ハガキまたはFAXで。1回の応募は3首(3作品)まで。未発表のものに限る。
- ②写真は、封筒でお願いします(写真は必ず返却致します)。
- 掲載作品には薄謝進呈。

★応募に当たっては、住所・氏名・年齢・電話番号・所属組合名を忘れずに!!

● 応募先 (問い合わせ先)
〒105-0004 東京都港区新橋 6-2-1 木村ビル801 (株)アーネスト
● 電話… 03-3432-8346
● FAX… 03-3432-8347

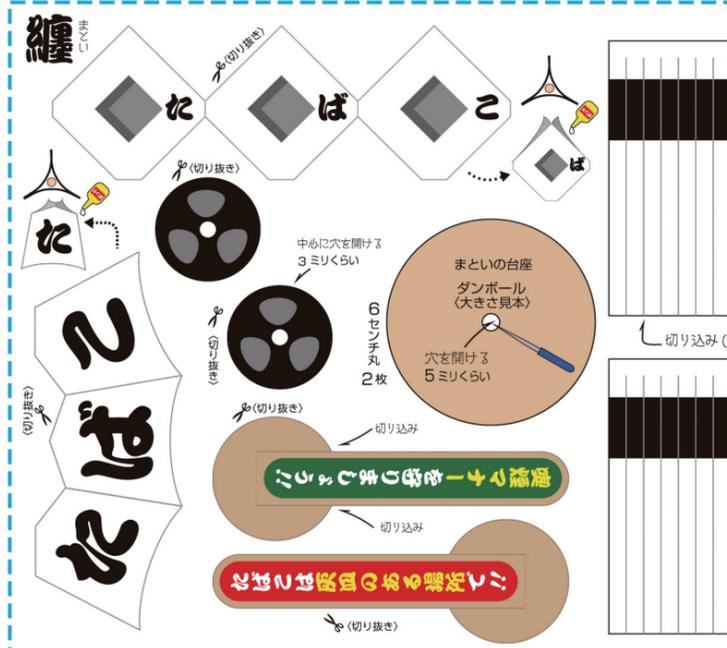
1月のP.O.Pの作り方

カラーコピーでPOPを作ってみましょう。

● カラーコピーで拡大して簡単にPOPを作ってみましょう! お近くのカラーコピーで拡大コピーをプリントして、画用紙やダンボール紙に貼り、切り抜きます。(コピーでわからない点はお店で相談してみてください)

この点線内を200% (A4サイズ) に拡大カラーコピーします。

- 用意する道具 ハサミ、スティックのり(太めサイズ)またはスプレーのり、手芸用ボンド、定規、カッター、穴あけ
- 用意する材料 画用紙又はケント紙A4サイズ1枚、ダンボール(20×20cmくらい)1枚、割り箸2本



手作り POP 店頭演出で集客アップ!!

PREMIUM

デザイン: イザ・デザイン